



国民春闘共闘

第33号

2015年7月16日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

2015 夏季一時金・第3回集計

回答引出し・妥結進む 加重平均 66.9 万円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は7月10日、2015年の夏季一時金第3回集計を行いました。

<回答状況>

	2015年	2014年
登録組合数	745	764
回答組合数	450 (60.4%)	486 (63.6%)
うち上積み獲得	114 (25.3%)	129 (26.5%)
うち妥結組合数	281 (62.4%)	286 (58.9%)

<回答内容> (月数および金額)

集計方法&対象		2015年	2014年(同期)	(前年比)
単純平均	月数	1.93	1.92	+0.01
	額(円)	646,124	641,994	+4,130
加重平均	額(円)	669,415	693,754	-24,339
	組合員数(人)	132,783	140,141	

*額または月数のみの報告があるため、双方は連動しません。

<前年実績と比較可能な組合における回答状況(金額での比較)>

	2015年	2014年
前年との比較が可能な組合数	245	244
うち前年額以上の組合	158 (64.5%)	168 (68.9%)
(前年超)	141	153
(同 額)	17	15

<前年実績と比較可能な組合における単純平均額・月数の比較>

		組合数	金額・月数	前年実績	(前年比)
単純平均	額(円)	245	670,767	661,404	+9,363
	月数	367	1.94	1.92	+0.02

〈集計結果の概要〉

回答引出し・妥結状況

2015年夏季一時金の第3回集計には、新たに、建設関連労連、検数労連、外銀連から報告が寄せられ別表の23単産・部会での集計となりました。

登録745組合のうち60.4%にあたる450組合が回答を引き出しています。前回調査（6月22日現在：341組合・45.8%）から109組合・14.6%上昇しています。前年同期（2014年7月11日現在：486組合・63.6%）を3.2%下回っています。

単産・部会別にみると建交労・鉄道、検数労連、郵政ユニオン、全倉運、外銀連が回答引出し率100%で、これに生協労連（94.1%）、通信労組（92.9%）が9割台、特殊法人労連（88.9%）、民放労連（88.5%）、化学一般労連（87.5%）、JMIU（86%）、出版労連（83.3%）、映演労連（81.8%）が8割台と続いています。

回答引出し組合のうち、春闘期に一時金交渉を行った組合も含め、数字にわたる上積み回答を引き出したのは114組合・25.3%となっています。前回調査（75組合・22%）から39組合・3.3%増えましたが、前年同期（129組合・26.5%）と比べ15組合・1.2%下回っています。

最高次数は民放労連の組合での7次回答で、これに6次回答がJMIUの1組合、5次回答がJMIUの2組合、4次回答がJMIU（3組合）、日本医労連、地方マスコミ（各2組合）、化学一般労連、民放労連（各1組合）の計9組合、3次回答が24組合となっています。

現時点で、妥結もしくは妥結方向となっているのは、回答引き出し組合の62.4%にあたる281組合となっています。支給日を前後して多くの組合で解決が図られ、前回調査（154組合・45.2%）から127組合・17.2%上昇しています。前年同期（286組合・58.9%）を3.5%上回っています。建交労・鉄道、全倉運では全組合での解決が図られています。

全体の回答内容

金額回答のあった282組合での単純平均額（一組合あたりの平均）は646,124円となっています。前回調査と比べ15,238円減となりましたが、前年同期を4,130円上回っています。

加重平均額（組合員一人あたりの平均）は669,415円で、前回調査比77,532円増、前年同期比24,339円減となっています。

月数回答のあった383組合での単純平均月数（一組合あたりの平均）は前回調査と同じく1.93ヵ月で、前年同期比0.01ヵ月増となっています。

出版労連の2組合が5ヵ月分・200万円超の回答を引き出したのをはじめ、金額で100万円以上の高額回答を引き出した組合は26組合（前年同期23組合）で、そのうち9組合（前年同期9組合）が150万円以上の回答を引き出しています。また、30組（前年同期46組合）が3ヵ月以上の回答を引き出しています。

単産・部会別にみると、通信労組、民放労連、出版労連、映演労連、地方マスコミが単純・加重額ともに全体平均額以上となっています。

単純平均月数では、外銀連での平均3.4ヵ月をはじめ、民放労連（2.97ヵ月）、映演労連（2.64ヵ月）、全倉運（2.44ヵ月）、出版労連（2.42ヵ月）、通信労組（2.37ヵ月）、JMIU（2.17ヵ月）、化学一般労連（2.03ヵ月）、特殊法人労連（2.01ヵ月）、全農協労連（1.95ヵ月）が全体平均以上となっています。

規模別にみると、地方マスコミでの7000人規模組合が90万円超の回答を引き出したこともあり「1000人以上」が加重平均724,568円と全体を上げています。月数では「29人以下」「30~99人」が依然として2ヵ月以上を維持しています。

前年実績比較可能組合での回答状況

同一組合での対比可能な245組合での単純平均額の結果を前年実績と比べると、今期は670,767円で、前年実績661,404円を9,363円上回っています。対比可能245組合の64.5%にあたる158組合が前年実績額以上の回答を引き出し、うち141組合は前年実績額超の回答を引き出しています。

月数で同一組合対比可能な367組合の単純平均月数は1.94ヵ月で、前年実績比0.01ヵ月増となっています。

比較可能な同一組合での回答状況は、第1回調査から前年実績を上回る水準で推移しています。

単産・部会別にみると、建交労・建設、全倉運、地方マスコミで前年実績比マイナス傾向となっています。

規模別にみると、単純平均額では「30~99人」が前年実績比20,580円増（引き上げ率3.21%）となっているのをはじめ、「100~299人」が同9,472円増（同1.38%）、「29人以下」が同8,324円増（同1.29%）となっています。月数では「29人以下」、「30~99人」が2ヵ月以上の水準となっており、中小規模組合での健闘が光ります。

非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

パートやアルバイト、再雇用など非正規雇用で働く仲間の夏季一時金獲得は、別表の8単産152組合で238件の成果獲得となっています。報告単産数が減っていることもあり、前年同期（2014年7月11日現在：11単産182組合242件）を30組合・4件下回っています。

このうち、パートやアルバイト（再雇用・継続雇用で働く仲間を除く）などを中心とした時給制で働く仲間の一時金獲得は、生協労連（71件）、日本医労連（57件）、全印総連（4件）、JMIU（5件）の計4単産で137件の成果獲得となっています。

金額報告のあった38件での単純平均額は53,281円で、前年同期（53件平均40,108円）を13,173円上回っています。月数では116件の単純平均で0.74ヵ月と、前年同期（125件平均0.781ヵ月）を僅かに下回っています。同一組合での前年実績対比が可能な組合をみると、前年実績比2,089円減・同月数となっています。

日給制で働く仲間の一時金獲得は、建交労での2件で単純平均額は225,994円となっています。

月給制（臨時・準職員・契約社員など）で働く仲間の一時金獲得は、5単産で75件の成果を獲得しており、前年同期（9単産・50件）から25件増えています。

回答水準をみると、金額では23件平均168,208円、月数では59件平均0.912ヵ月となっています。同一組合での前年実績比をみると3,189円増・0.031ヵ月増とほぼ前年実績並みとなっています。

また、再雇用・継続雇用で働く仲間の一時金獲得は、5単産から24件（時給制8件、月給制16件）の報告が寄せられています。

時給制では単純平均5,000円（2件）・0.511ヵ月（6件平均）、月額では78,273円（11件平均）・1.925ヵ月（4件平均）となっています。

まもろう憲法と暮らし ストップ暴走政治 実現しよう！大幅賃上げと雇用の安定

<参考> 他団体の夏季一時金集計結果

●連合の夏季一時金（7/2 公表）は以下のとおりです。

金額（円）

集計組合		加重平均		単純平均	
組合数	人数（万）	2015年	前年実績	2015年	前年実績
2,022	124.2	732,854	685,228	516,898	505,262

月数（ヵ月）

集計組合		加重平均		単純平均	
組合数	人数（万）	2015年	昨年実績	2015年	前年実績
2,844	190.2	2.37	2.25	2.03	2.06

●日本経団連の夏季一時金妥結集計（大手企業＝5/29 現在）は以下のとおりです。

集計対象	集計企業	加重平均額		単純平均額	
		2015年	前年実績	金額	昨年実績
大手企業	63社	913,106	891,402	723,881	696,752

※集計対象は東証一部上場、従業員500人以上の企業

※前年実績は、2015年集計企業の数値（同対象比較）